

2021年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

2021年2月9日

上場会社名 中越パルプ工業株式会社

上場取引所

東

コード番号 3877 URL http://www.chuetsu-pulp.co.jp

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 植松 久

(氏名) 秋永 吉男

TEL 0766-26-2404

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

代表者

配当支払開始予定日 —

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
2021年3月期第3四半期	58,548	△19.0	△2,076	_	△2,221	_	△2,596	_	
2020年3月期第3四半期	72,319	2.0	1,276	_	1,274	_	562	_	

(注)包括利益 2021年3月期第3四半期 △2,545百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 807百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円銭
2021年3月期第3四半期	△194 <u>.</u> 48	_
2020年3月期第3四半期	42.15	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	120,255	45,585	37.9	3,411.15
2020年3月期	120,833	48,464	40.1	3,626.47

(参考)自己資本 2021年3月期第3四半期 45,542百万円 2020年3月期 48,417百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合						
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2020年3月期	_	25.00	_	25.00	50.00			
2021年3月期	_	0.00	_					
2021年3月期(予想)				1	_			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)2021年3月期の期末配当予想につきましては現時点で未定としております。

3. 2021年 3月期の連結業績予想(2020年 4月 1日~2021年 3月31日)

(%表示け	対前期増減率)
(7042/11/16)	对加州和中州

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	80,000	△15.9	△1,450	_	△1,600	-	△2,100	_	△157.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 2021年3月期3Q 13,354,688 株 2020年3月期 13,354,688 株 20期末自己株式数 2021年3月期3Q 3,777 株 2020年3月期 3,611 株 3 期中平均株式数(四半期累計) 2021年3月期3Q 13,351,035 株 2020年3月期3Q 13,351,403 株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、多分に 不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1.	当四	当半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	3
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四半	半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1)	四半期連結貸借対照表	4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
		四半期連結損益計算書	6
		四半期連結包括利益計算書	7
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
		(継続企業の前提に関する注記)	8
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
		(セグメント情報)	8
		(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

紙パルプ業界を取り巻く環境は、電子媒体へのシフトや少子・高齢化による構造的問題による需要の漸減に加え、世界的な新型コロナウイルス感染拡大での景気減速による紙需要の減少もあり、非常に厳しい情勢が続いております。

当社グループでは、いかなる情勢の変化にも対応し、リスクを吸収できるしなやかな企業グループの基盤を構築するため、中期3ヶ年計画『フォワード304』を策定し、2020年度末に営業利益30億円、ROE 4%の収益基盤の確立に向けた取り組みを継続しております。しかしながら、当第3四半期連結累計期間の業績は、新型コロナウイルス感染拡大による景気減速の影響が大きく、前年同四半期に比べ、売上高は19.0%減の58,548百万円、営業損失は2,076百万円(前年同四半期は1,276百万円の連結営業利益)となりました。

このような状況下、当社グループは、需要減退による工場の稼働率低下への対応としてグループ事業領域の再構築を強力に推し進めるとともに、不要不急の支出削減に取り組んでおります。また、新型コロナウイルス感染症の収束後において、紙の需要が以前の水準まで回復しないことを想定して、「事業戦略推進室」を立ち上げ、生産体制の再構築を含めて諸施策の検討を開始しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高 58,548 百万円 (前年同四半期比 19.0%減)

連結営業損失2,076 百万円(前年同四半期は 1,276 百万円の連結営業利益)連結経常損失2,221 百万円(前年同四半期は 1,274 百万円の連結経常利益)親会社株主に帰属する四半期純損失2,596 百万円(前年同四半期は 562 百万円の親会社株主に

帰属する四半期純利益)

(紙・パルプ製造事業)

◎ 新聞用紙

新聞用紙の販売につきましては、新聞各社の発行部数の減少と広告減が影響した頁数の減少に歯止めがかからない状況が続いており、数量・金額ともに前年を下回りました。

◎ 印刷用紙

印刷用紙の販売につきましては、新型コロナウイルス感染症によるイベントの自粛等の影響により販売数量 は減少し、数量・金額ともに前年を下回りました。

◎ 包装用紙

包装用紙の販売につきましては、自動車関連・手提げ袋などの需要減少の影響を受けて国内販売量は前年を下回り、金額も前年を下回りました。

◎ 特殊紙・板紙及び加工品等

特殊紙・板紙及び加工品等の販売につきましては、壁紙では堅調に推移しましたが、板紙・加工原紙の需要減少により、数量・金額ともに前年を下回りました。

◎ パルブ

パルプの販売につきましては、世界的なパルプ市況の軟化もあり、数量・金額とも前年を下回りました。 これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高 50,403 百万円 (前年同四半期比 20.8%減)

連結営業損失 3,187 百万円 (前年同四半期は248 百万円の連結営業利益)

(発電事業)

発電事業につきましては、安定操業に努めたことや、昨年度は隔年で行っているボイラーの定期検査がありましたが、今年度は定期検査がなかった影響もあり増収・増益となりました。

これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高5,170 百万円(前年同四半期比0.7%増)連結営業利益999 百万円(前年同四半期比13.0%増)

(その他)

当社高岡工場において設備更新工事のための定期点検停止が前年と比較し長期間となったことで、紙断裁選別 包装・運送事業等の紙・パルプ製造事業を補助する「その他事業」につきまして減収・減益となりました。 これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高12,436 百万円(前年同四半期比15.8%減)連結営業利益29 百万円(前年同四半期比64.2%減)

(2)財政状態に関する説明

(総資産)

現金及び預金は 2,191 百万円増加しましたが、商品及び製品が 2,699 百万円減少したことなどにより、総資産は前連結会計年度末に比べて 0.5%減少し、120,255 百万円となりました。

(負債)

現預金の積み増し等のため金融機関からの借入金が3,379百万円増加したことなどにより、負債合計は前連結会計年度末に比べて3.2%増加し、74,670百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて 5.9%減少し、45,585 百万円となりました。これは主として、配当金の支払い 333 百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失 2,596 百万円により利益剰余金が 2,930 百万円減少したことによります。自己資本比率は前年度末とくらべて 2.2 ポイント減少し、37.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年11月10日に公表しました「2021年3月期第2四半期累計期間業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」における業績予想から見直しは行っておりません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7, 222	9, 414
受取手形及び売掛金	20, 972	21, 792
商品及び製品	10, 597	7, 897
仕掛品	477	459
原材料及び貯蔵品	5, 783	5, 417
その他	2, 919	3, 270
貸倒引当金	$\triangle 3$	∆3
流動資産合計	47, 970	48, 247
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	50, 487	50, 795
減価償却累計額	△33 , 675	△34, 411
建物及び構築物(純額)	16, 811	16, 383
機械装置及び運搬具	240, 212	241, 198
減価償却累計額	<u></u>	△212, 627
機械装置及び運搬具(純額)	29, 359	28, 570
その他	13, 338	14, 053
減価償却累計額	△2,890	$\triangle 2,904$
その他(純額)	10, 447	11, 149
有形固定資産合計	56,618	56, 103
無形固定資産		
その他	274	267
無形固定資産合計	274	267
投資その他の資産		
投資有価証券	7, 295	7, 423
その他	8, 781	8, 265
貸倒引当金	△107	△52
投資その他の資産合計	15, 969	15, 636
固定資産合計	72, 862	72, 007
資産合計	120, 833	120, 255

	(単位:百万円)	
	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14, 764	11, 896
短期借入金	32, 850	30, 016
未払法人税等	450	10
賞与引当金	477	144
その他	4, 332	6, 747
流動負債合計	52, 875	48, 815
固定負債		
長期借入金	13, 864	20, 078
関係会社事業損失引当金	51	49
退職給付に係る負債	5, 429	5, 577
その他	147	149
固定負債合計	19, 493	25, 855
負債合計	72, 368	74, 670
純資産の部		
株主資本		
資本金	18, 864	18, 864
資本剰余金	16, 253	16, 253
利益剰余金	13, 315	10, 385
自己株式		△7
株主資本合計	48, 426	45, 495
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	385	439
為替換算調整勘定	△48	△67
退職給付に係る調整累計額		△325
その他の包括利益累計額合計	△8	46
非支配株主持分	47	43
純資産合計	48, 464	45, 585
負債純資産合計	120, 833	120, 255

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	子族 o m // 抑沫付用引 扣問	(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	72, 319	58, 548
売上原価	59, 383	50, 299
売上総利益	12, 935	8, 248
販売費及び一般管理費	*	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
販売手数料	3, 697	3, 262
運搬費	4, 308	3, 342
保管費	1, 127	1, 213
その他	2, 525	2,507
販売費及び一般管理費合計	11,658	10, 325
営業利益又は営業損失(△)	1, 276	△2, 076
営業外収益	·	<u>, </u>
受取利息	71	64
受取配当金	127	127
持分法による投資利益	_	59
その他	92	47
営業外収益合計	291	298
営業外費用		
支払利息	169	173
為替差損	17	109
持分法による投資損失	5	_
その他	100	159
営業外費用合計	293	442
経常利益又は経常損失(△)	1, 274	△2, 221
特別利益	*	,
投資有価証券売却益	1	0
固定資産売却益	52	2
関係会社清算益	2	_
特別利益合計	56	2
特別損失		
固定資産除却損	273	140
特別退職金	3	26
投資有価証券評価損	238	-
その他	3	0
特別損失合計	517	166
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	812	△2, 384
法人税、住民税及び事業税	103	44
法人税等調整額	147	170
法人税等合計	251	215
四半期純利益又は四半期純損失(△)	561	△2, 600
非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	$\triangle 0$	$\triangle 3$
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	562	△2, 596

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	561	△2,600
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	237	13
退職給付に係る調整額	17	17
持分法適用会社に対する持分相当額	△8	24
その他の包括利益合計	245	55
四半期包括利益	807	△2, 545
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	808	△2, 541
非支配株主に係る四半期包括利益	$\triangle 0$	$\triangle 3$

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報)

- I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

		報告セグメント		その他		
	紙・パルプ 製造事業	発電事業	計	(注)	合計	
売上高						
外部顧客への売上高	61,046	5,136	66,183	6,136	72,319	
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,583		2,583	8,630	11,214	
≅ -	63,629	5,136	68,766	14,767	83,533	
セグメント利益	248	884	1,133	83	1,216	

- (注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ナノフォレスト事業、紙加工品製造事業、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業、マプカ事業等を含んでおります。
- 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	1, 133
「その他」の区分の利益	83
セグメント間取引消去	60
棚卸資産の調整額	△12
その他の調整額	11
四半期連結損益計算書の営業利益	1, 276

- II 当第3四半期連結累計期間(自 2020 年4月1日 至 2020 年12月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		その他	∧ ⇒1	
	紙・パルプ 製造事業	発電事業	計	(注) 合計	
売上高					
外部顧客への売上高	48,006	5,170	53,176	5,372	58,548
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,397		2,397	7,064	9,462
計	50,403	5,170	55,573	12,436	68,010
セグメント利益 又は損失(△)	△3,187	999	△2,187	29	$\triangle 2,157$

- (注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ナノフォレスト事業、紙加工 品製造事業、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業、マプカ事業等を含ん でおります。
- 2.報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	△2, 187
「その他」の区分の利益	29
セグメント間取引消去	63
棚卸資産の調整額	13
その他の調整額	4
四半期連結損益計算書の営業損失 (△)	△2, 076

(重要な後発事象)

該当事項はありません。